## 別表第1(学則第23条第6項)

1. 教養科目

	学習成果の目標 の各項目		学習成果の目標の各項目の詳細						
	孝	改養	下記の表の科目区分に記載						
(ディプロマポの		(1)思考力	論理的に考え分析する能力、常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力を身につける。判断力、創造力、企画力などを含む。						
	71 EL 4	71 EL T	20 ET ±	汎用力	羽田力	羽田力	沟田力	沟田士	(2)実行力
リ目 シ標 ー	νιπισ	(3)表現力	自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現することができる。場面にふさわしい言葉遣いやマナー、振る舞い、豊かなコミュニケーションカを身につける。発信力、日本語力、外国語力などを含む。						
)		(4)情報力	我が国のみならず国際的な動向や問題に幅広い関心をもち、図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力を身につける。情報収集分析力、PCスキルなどを含む。						

	学修成果( (ディプロマァ					
授 業 科 目				汎月	月力	
1文 未 们 日	教養		思考力	実行力	表現力	情報力
大学史と別府大学	短期大学の教育に必要な知識・ 技能と思考力・判断力・表現力な どの基礎的な教養を身につけ、	0	0	0		
基礎演習	建学の精神及び教育目的・教育 目標等を理解する	$\bigcirc$	0		0	0
哲学		0	0			
心理学 文学		0	$\bigcirc$			0
			$\overline{}$			
生物学			$\bigcirc$			
物理学	人間の探究や自然の摂理、社会	O	Ö			
数学			$\bigcirc$			
化学	の文化などの基礎的教養を身につける		$\circ$			
地域社会論						
進路指導I		0	0		0	0
進路指導Ⅱ		0	0	0		
国際文化		0	0	0	0	
地域社会フィールドワーク演習 温泉学概論		0	$\bigcirc$	00		
価泉子城論 災害支援と防災対策		0				
英語コミュニケーションⅠ		$\bigcirc$			$\bigcirc$	
英語コミュニケーションⅡ				Ŏ	O	
韓国語Ⅰ		Ŏ			Ŏ	
韓国語Ⅱ	情報処理や外国語などの基本的					
海外語学研修 1	なリテラシーを身につける	0				
海外語学研修 2		0				
情報リテラシー		0		0	0	0
数理・データサイエンス入門		0				
体育実技 I	運動と健康維持・増進などの活動 を実践する基本的な技能を身に	0	$\circ$	0	0	0
スポーツと健康	つける	0	$\circ$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0

## 2. 専門科目

## (1)食物栄養科

	学習成果の目標 の各項目		学習成果の目標の各項目の詳細			
	専	門力	下記の表の各科目区分に記載			
( デ ィ学		(1)思考力	論理的に考え分析する能力、常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力を身につける。判断力、創造力、企画力などを含む。			
プ修 ロ成 マ果 ポの	汎用力	汎用力	(2)実行力	自ら計画し実行することができる。組織での活動においてリーダーシップを 発揮するとともに、他者と協調しながら目標を達成する力を身につける。主 体性、協働力、傾聴力などを含む。		
リ目 シ標 ー			ητm /J	W L/13/3	W 671173	(3)表現力
)		(4)情報力	我が国のみならず国際的な動向や問題に幅広い関心をもち、図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力を身につける。情報収集分析力、PCスキルなどを含む。			

		学修成果 (ディプロマ7	の目標	<del>-</del> )					
	授 業 科 目			汎用力					
	以来们口	専門力		思考力	実行力	表現力	情報力		
	社会福祉概論		0						
社会生 活と健	健康管理概論	社会生活と健康について基礎的	0	0					
康	栄養情報処理	な知識を修得する	0			0	0		
	公衆衛生学概論		0	0					
	解剖生理学		0	0		0			
1	解剖生理学実験		0	0	0	0			
人体の構造と	生化学	人体の構造と機能についての基礎的な知識、及びそれに関する実験の技能を修得する	0	0					
機能	生化学実験		0	0	0	0	0		
	運動生理学		0	0					
	医学概論·臨床医学入門		0				0		
	食生活論		0	0					
	食品学			0					
<u> Ап</u>	食の安全と鑑別	食品と衛生についての基礎的な	0	0					
食品と 衛生	食品加工学	知識、及びそれに関する実験の	0	0					
H	食品加工学実習	技能や調理技術を修得する	0	0	0		0		
	食品衛生学		0	0			0		
	食品衛生学実験		0	0	0				
	基礎栄養学		0	0		0			
	基礎栄養学実験		0	0	0				
	臨床栄養学総論		0	0					
栄養と	臨床栄養学各論	栄養と健康についての基礎的な 知識、及びそれに関する実験の	0	0	0	0			
健康	応用栄養学	技能や調理技術を修得する	0	0	0	0	0		
	臨床栄養学実習 I		0	0	0	0			
	臨床栄養学実習Ⅱ		0	0	0	0			
	臨床介護栄養実習		0	0	0	0			

	栄養教育論		0	0			
栄養の 指導	栄養教育論実習	栄養の指導についての基礎的な	0	0		0	
	栄養カウンセリング論	知識、及びそれに関する実践的	0	0			
	栄養カウンセリング実習	な技術を修得する	0	0			
	公衆栄養学総論		0	0			0
	給食計画論		0	0	0		
給食の 運営	給食実務論		0	0	0	0	0
	給食経営管理実習 I		0	0	0	0	
	給食経営管理実習Ⅱ	給食の運営についての基礎的な 知識、及びそれに関する実践的	0	0	0		0
	調理学	な技術を修得する	0	0			
	基礎調理		0	0			
	調理実習 I		0				
	調理実習Ⅱ			0	0		
	調理実習Ⅲ		0	0	0		
	フードスペシャリスト論		0	0			
	フードコーディネート論		0	0			
田八千	フードマーケティング論	栄養士として、専門に関連したよ	0	0			
関連 科目	生活経営	り深い知識や複合的な技術を修	0	0		0	
	被服学	得する	0	0	0		
	住生活学		0	0		0	
	保育学		0	0			
	学校栄養指導論		0				

## (2) 初等教育科

	学習成果の目標 の各項目		学習成果の目標の各項目の詳細
	専	門力	下記の表の各科目区分に記載
ディ学		(1)思考力	論理的に考え分析する能力、常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力を身につける。判断力、創造力、企画力などを含む。
プ修 ロ成 マ果		(2)実行力	自ら計画し実行することができる。組織での活動においてリーダーシップを発揮するとともに、 他者と協調しながら目標を達成する力を身につける。主体性、協働力、傾聴力などを含む。
ポの リ標	汎用力	(3)表現力	自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現することができる。場面にふさわしい言葉遣いやマナー、振る舞い、豊かなコミュニケーション力を身につける。発信力、日本語力、外国語力などを含む。
<u> </u>		(4)情報力	我が国のみならず国際的な動向や問題に幅広い関心をもち、図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力を身につける。情報収集分析力、PCスキルなどを含む。

	学修成果の目標 (ディプロマポリシー)								
授 業 科 目	専門力			汎用力					
				実行力	表現力	情報力			
国語 (書写を含む)		0			0				
算数		0	0	0					
生活		0	0		0				
社会	数本 - 伊本に以西も数利 - 伊本中家に関する加	0	0	0					
理科	教育・保育に必要な教科・保育内容に関する知 識・技能を修得する	0	0						
家庭	1900 Still C 19 14 7 W	0		0	0				
音楽		0	0			0			
図画工作		0	0	0	0	0			
体育		0	0		0				
外国語(英語)		0			0				
社会福祉		0	0			0			
子ども家庭福祉	# 本 / 日本の大阪の日仏 - 甘戸珠田弘 ら梨麻の辛芋	0	0			0			
保育原理		0	0	0					
社会的養護 I		0			0				
子ども家庭支援論		0	0						
教育原理		0	0		0				
教職概論		0	0						
発達心理学		0	0			0			
特別支援教育論		0	0		0				
子ども家庭支援の心理学		0		0					
子どもの保健	教育・保育の対象である子どもの成長・発達、保	0	0						
子どもの食と栄養I	健、栄養、そして家庭での生活などの知識・技能	0	0	0		0			
子どもの食と栄養Ⅱ	を修得する	0	0	0					
子どもの理解と支援の方法		0	0	0					
教育相談		0			0				
生徒指導論		0	0						
器楽 I		0		0	0				
器楽Ⅱ		0		0	0				
器楽Ⅲ				0	0				
幼児と表現	教育・保育に必要な教科・保育内容に関する知	0	0	0	0	0			
幼児と環境	識・技能を修得する	0		0					

幼児と健康		0	0			0
幼児と言葉		0		0		0
幼児と人間関係		0	0			
乳児保育I		0		0		
乳児保育Ⅱ		0		0		
障害児保育 I	教育・保育の対象である子どもの成長・発達、保	0	0	)	0	0
障害児保育Ⅱ   で	健、栄養、そして家庭での生活などの知識・技能	0	0		0	0
社会的養護Ⅱ	を修得する	0	0			0
子育で支援		0	0			0
1月(入版						
教育方法論	教育・保育の指導内容や指導方法に関する知識・ 技能と思考力・判断力・表現力を修得する	0		0		0
保育内容総論		0			0	
保育内容 I		0	0	0		
保育内容Ⅱ		0	0		0	
保育内容Ⅲ		0		0		
保育内容IV		0	0	0		
保育内容V		0	0	0	0	
教育課程論		0	0			
道徳教育指導法		0	0			
総合的な学習の時間および特別活動指導		0	0			
国語科指導法	教育・保育の指導内容や指導方法に関する知識・ 技能と思考力・判断力・表現力を修得する	0	0	0		
算数科指導法	技能と思考力・判断力・衣規力を修侍する	0	0	0	0	
生活科指導法		0		0		
社会科指導法		0		0		
理科指導法		0			0	
家庭科指導法		0	0	0		
音楽科指導法		0	0	0	0	
図画工作科指導法		0	0		0	0
体育科指導法		0	0	0	0	
外国語科指導法		0	0	0	0	
7 DEBITTE VIEW	del des les des la		•		•	
保育・教職実践演習(幼・小)	教育・保育におけるさまざまな資質能力を、有機 的に統合・形成し、専門職としての職業生活を円 滑に始めることができるように修得する	0		0		
教育実習指導		0	0	0		0
観察実習		0	0	0		
教育実習		0		0	0	
保育実習指導 I (保育所)		0	0		0	
保育実習指導 I (施設)	教育・保育の実際の場である園・学校及び施設で	0		0		
保育実習指導Ⅱ	の実習により、知識・技能と思考力・判断力・表	0	0	0		
保育実習指導Ⅲ	現力を総合的に修得する	0		0		
保育実習 I (保育所)		0		0	0	
保育実習 I (施設)		0		0	0	
保育実習Ⅱ		0		0	0	
保育実習Ⅲ		0		0	0	
レクリエーション実技		0	0	0	0	
レクリエーション理論	教育・保育の指導内容や指導方法に関する知識・ 技能と思考力・判断力・表現力を修得する	0		0	0	
レクリエーション実習	TYPE C IP コンリー TABIYA - 女がAJ G 1844 A の	0	0	0	0	
介護体験指導	教育・保育の実際の場である園・学校及び施設で の実習により、知識・技能と思考力・判断力・表	0	0	0	0	
介護体験実習	現力を総合的に修得する		0	0		

	学習成果の目標 の各項目		学習成果の目標の各項目の詳細							
	専	門力	下記の表の各科目区分に記載							
<ul><li>ディ学</li><li>プ修</li></ul>		(1)思考力	論理的に考え分析する能力、常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力を身につける。判断力、創造力、企画力などを含む。							
ロスマポの	汎用力	汎用力	汎用力	20日十	20日土	20 EL ±	20 EL ±	20 EL +	(2)実行力	自ら計画し実行することができる。組織での活動においてリーダーシップを発揮するとともに、 他者と協調しながら目標を達成する力を身につける。主体性、協働力、傾聴力などを含む。
リ目 シ標 ー				(3)表現力	自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現することができる。場面にふさわしい言葉遣いやマナー、振る舞い、豊かなコミュニケーション力を身につける。発信力、日本語力、外国語力などを含む。					
<b>∵</b>		(4)情報力	我が国のみならず国際的な動向や問題に幅広い関心をもち、図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力を身につける。情報収集分析力、PCスキルなどを含む。							

学修成果の目標 (ディブロマポリシー)										
授業科目	(742= (1172 )			汎用力						
以来竹口	専門力		思考力	実行力	表現力	情報力				
教科特講 (国語 I )		0	0		0					
教科特講(国語Ⅱ)		0	0		0					
教科特講 (算数 I )		0	0		0					
教科特講(算数Ⅱ)	教育に必要な教科・保育内容に関する知識・技能を	0	0		0					
教科特講 (理科)	修得する	0		0						
教科特講 (図画工作)		0	0	0	0	0				
教科特講 (体育)		0	0	0	0					
教科特講 (外国語)		0	0	0	0	0				
教育職特論		0	0							
教育原論	教育の本質や目的、基礎理論や教職の意義を修得	0	0		0					
教育心理学特講	教育の本員や日的、基礎理論や教職の思報を修行する	0	0	0		0				
特別支援教育総論		0	0	0						
教育行政学		0	0	0						
教育課程特論		0	0							
指導法特論(国語)		0	0		0					
指導法特論(社会)			0							
指導法特論(算数)			0	0						
指導法特論(理科)		0	0	0	0	0				
指導法特論(生活)		0	0	0	0	0				
指導法特論(家庭)		0	0	0						
指導法特論 (音楽)		0	0		0					
指導法特論(体育)	教育の指導内容や指導方法に関する知識・技能と思 考力・判断力・表現力を修得する	0	0	0						
指導法特論(図画工作)		0	0	0	0	0				
道徳教育原論		0		0	0					
総合的な学習の時間および特別活動指導特請		0	0	0	0					
情報機器論		0				0				
指導法特論 (外国語)		0		0						
教育の方法と技術		0	0	0		0				
教育評価・統計法		0	0			0				
幼児教育指導特論		0	0	0	0	0				
心と健康		0			0					
人間関係論		0	0	0						
言葉と児童文化		0	0	0						
環境と自然		0	0	0		0				
表現と鑑賞		0	0	0	0					
教育相談特論	<u> </u>	0		0						
幼児理解の理論と方法	教育の対象である子どもの成長・発達、保健、栄養、 そして家庭での生活などの知識・技能を修得する	0	0							
生徒指導特論		0		0	0					
教職実践演習(幼・小)	教育におけるさまざまな資質能力を、有機的に統合・ 形成し、専門職としての職業生活を円滑に始めること ができるように修得する	0		0						
実習指導(事前・事後の指導を含む		0		0						
教育現場実習I	教育の実際の場である園·学校及び施設での実習に	0		0						
教育現場実習Ⅱ	より、知識・技能と思考力・判断力・表現力を総合的	0		0						
介護等体験実習指導	に修得する	0		0	0					
介護等体験実習		0	0	0						
	学修の総仕上げとして、テーマを設定し、調査研究を				_					
修了論文	行い、論文にまとめ発表する	0		0	0					

	学習成果の目標 の各項目		学習成果の目標の各項目の詳細							
	TET	専門力	下記の表の各科目区分に記載							
へ ディ学		(1)思考力	論理的に考え分析する能力、常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる 能力を身につける。判断力、創造力、企画力などを含む。							
プロマポ のポの		(2)実行力	自ら計画し実行することができる。組織での活動においてリーダーシップを発揮するととも に、他者と協調しながら目標を達成する力を身につける。主体性、協働力、傾聴力などを含 む。							
リ目 シ標 ー	汎用刀	жĦIJ	WE MIND	沁州刀	汎用刀	汎用刀	汎用刀	汎用力	(3)表現力	自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現することができる。場面にふさわしい 言葉遣いやマナー、振る舞い、豊かなコミュニケーション力を身につける。発信力、日本語 力、外国語力などを含む。
$\smile$		(4)情報力	我が国のみならず国際的な動向や問題に幅広い関心をもち、図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力を身につける。情報収集分析力、PCスキルなどを含む。							

	学修成果の目標 (ディプロマポリシー)							
授 業 科 目				汎月	用力			
X X 11 H	専門力			実行力	表現力	情報力		
教職概論	<b>松本の上所の目析。甘澤押込の松酔の辛苦と</b>	0	0			0		
教育学概論	教育の本質や目的、基礎理論や教職の意義を 修得する	0	0					
教育心理学		0	0	0				
特別支援教育論		0	0		0			
教育課程論		0	0	0		0		
家庭科教育法I		0	0					
家庭科教育法Ⅱ	能と思考力・判断力・表現力を修得する	0	0		0			
道徳教育論		0		0	0			
総合的な学習の時間の指導法および特別活動論		0	0		0			
教育方法論		0		0		0		
生徒指導論	教育の対象である子どもの成長・発達、進路	0	0	0				
教育相談論	などの知識・技能を修得する	0	0	0				
進路指導論		0	0					
実習指導	教育の実際の場である学校及び施設での実習	0	0					
教育実習 I	により、知識・技能と思考力・判断力・表現 力を総合的に修得する	0	0	0				
教育実習Ⅱ		0	0	0				
教職実践演習 (中学校)	教育におけるさまざまな資質能力を、有機的に統合・形成し、専門職としての職業生活を	0	0					
教職実践演習(栄養教諭)	に統合・形成し、専門職としての職業生活を 円滑に始めることができるように修得する							
栄養教育実習指導			0					
栄養教育実習	教育の実際の場である学校及び施設での実習 により、知識・技能と思考力・判断力・表現	0		0		0		
介護等体験実習指導	験実習指導  により、知識・技能と思考力・判断力・表現  力を総合的に修得する			0				
介護等体験実習		0	0	0				